



2022年11月24日

各 位

会社名 空 港 施 設 株 式 会 社
代表者名 代表取締役社長執行役員 乗田 俊明
(コード番号 8864 東証プライム市場)
問合せ先 執行役員 経理部長 濱 隆裕
(Tel 03-3747-0251)

通期業績予想の修正に関するお知らせ

本日公表の「固定資産の譲渡及び特別利益（固定資産売却益）の計上に関するお知らせ」のとおり、固定資産譲渡に伴う譲渡益計上の見込みであること、及び最近の業績の動向等を踏まえ、2022年6月9日に公表しました2023年3月期 通期の連結及び個別の業績予想を修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

通期の連結及び個別の業績予想の修正について

①2023年3月期 通期 連結業績予想の修正（2022年4月1日～2023年3月31日）

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
前回予想 (A)	24,443	2,083	1,597	1,310	26円23銭
今回修正予想 (B)	25,277	1,968	1,522	2,078	41円56銭
増減額 (B-A)	834	△115	△75	768	
増減率 (%)	3.4	△5.5	△4.6	58.6	
(ご参考) 前期実績 (2022年3月期)	23,777	3,280	2,962	821	16円45銭

②2023年3月期 通期 個別業績予想の修正（2022年4月1日～2023年3月31日）

(単位：百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
前回予想 (A)	20,995	1,172	1,102	22円06銭
今回修正予想 (B)	21,907	1,722	2,181	43円62銭
増減額 (B-A)	912	550	1,079	
増減率 (%)	4.3	46.9	97.9	
(ご参考) 前期実績 (2022年3月期)	20,868	2,599	636	12円75銭

③修正の理由

本日付で別途公表しました「固定資産の譲渡及び特別利益（固定資産売却益）の計上に関するお知らせ」のとおり、京都市内に保有するホテル用賃貸物件の譲渡を本日開催の取締役会で決議いたしました。これに伴い固定資産売却益（特別利益）を計上する見込みとなったと同時に、過年度における当該物件に係る土地の減損損失が税務上の費用として損金算入され、税金費用の減少が見込まれます。その他、最近の業績や給排水使用量の回復傾向の継続による売上増加、修繕・リフォーム工事の精査に伴う費用減少の想定等を反映し、個別業績につきましては、売上高、経常利益、当期純利益が前回予想を上回る見通しとなりました。

連結業績では、熱供給事業における電気・ガス等原材料費の増加を想定したため、利益の減少要因となりましたが、上記のとおり個別業績での上振れ要素もあり、売上高、親会社株主に帰属する当期純利益は前回予想を上回る見通しとなりました。

(注) 本資料に記載されている業績等の予想は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により予想数値とは異なる場合があることにご留意下さい。

以 上